

月下  
蜻蛉



成心向

月下  
蜻蛉



聖譜曆 1648年 4月 20日  
午前 0時 18分 三河・本多・忠勝邸

忠勝様…

Mikawa Welcome to Mikawa

鹿角か

二代はどうした

そうか…

すでに寝所にて  
お休みになられて  
おります



いよいよですね

ああ そうだな

……  
後悔されて  
いますか？

ふ……

まーそうだな

二代と風呂に  
もう入れねえのは  
ちと残念だがな☆

私は事の難に臨みて  
退かず  
己の忠義を貫き

ただ勝つまでよ

ホントに  
駄目な人ですね  
貴方



ま、二代が  
この先を見届けてくれる  
だろうよ

jud.



いっ...



んっ...



私にもいただけませんか

ほう...  
珍しいな

キシ...



っは…

ちやっ!!

……っん

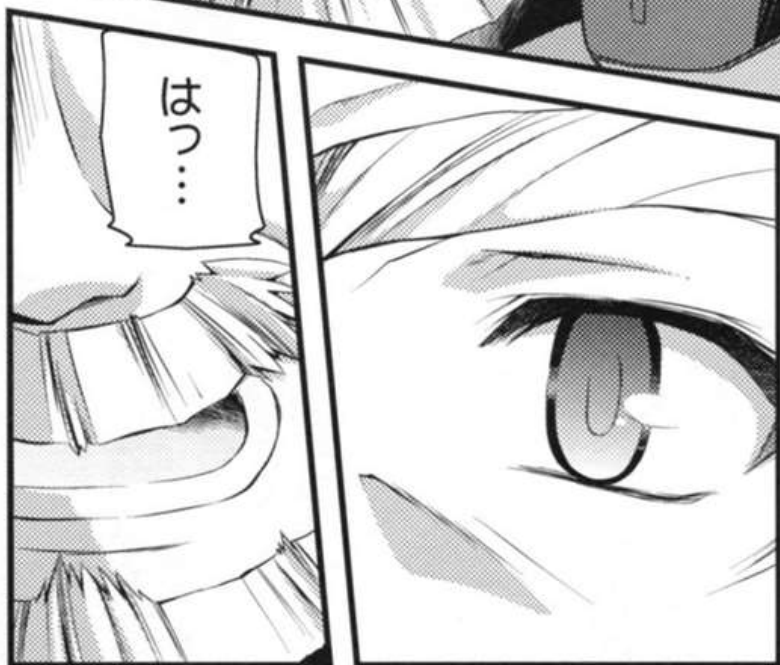


なんだおめえ  
こんな時にか？

忠勝様がそれを  
望んでおられると  
判断いたしましたので



ぬかせ…



はっ…



はっ

はあ...

むにゅ

ん...

う...

う...

う...

は...ふ...

んんん

ん...

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ





ん…

ん…

ん…

ん…

ふ

ふ

…

ん…

…うは

…う

んんん

アヤ

おひ

おひ

アヤ

アヤ

アヤ

アヤ

アヤ

ん ちゃほ



こんなにして  
仕方の無い  
やつだな

は...

は...っ

は...

忠勝様こそ

は...

我慢して  
いるのではと  
判断できます

はっ



んんっ

んんっ

んんっ

んんっ



ちんぽ  
ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
ちんぽ

は  
...

ちんぽ  
...

ちんぽ  
...

ちんぽ  
...

ちんぽ  
...

ちんぽ  
ちんぽ  
ちんぽ

ちんぽ  
...

ちんぽ  
...





は...

は...

はあ

んっ

は...

きゅ

は...

は...

は...

ぬちや

は...

は...

は...

は...

は...







んっう

はあ...

んっ

はあ...

んっ...

んっう...  
んっう

はあ...  
はあ...

はあ...

はあ...

はあ...  
はあ...  
はあ...

はあ...

はあ...





面白いもんだよなあ

もじや♡

自動人形は全て同じハズなのに

ひと♡

弱い所はそれぞれあるってんだから

た…忠勝さま

おやめ…下さ



お前から来た事だろう

存分に堪能させてもらうぞ

戯れが過ぎます

にやほ♡

は…

は…っ





…んっ

は…  
…っ

…っはっ

た…忠勝さま

相変わらず  
ここは弱いのがう

あ…ま…はっ

…っ

は…っ

忠勝…さま

ゴッ

ゴッ

びっ

びっ





あーっ

すちゅ

あや

すちゅ

すちゅ

...うは

こ...わ...っ

すちゅ

ひっ...

まま

あまあま  
あまあま

だ...あ

はー

すちゅ

すちゅ

すちゅ

すちゅ

すちゅ



はっくっ

あゝ

あびゅ

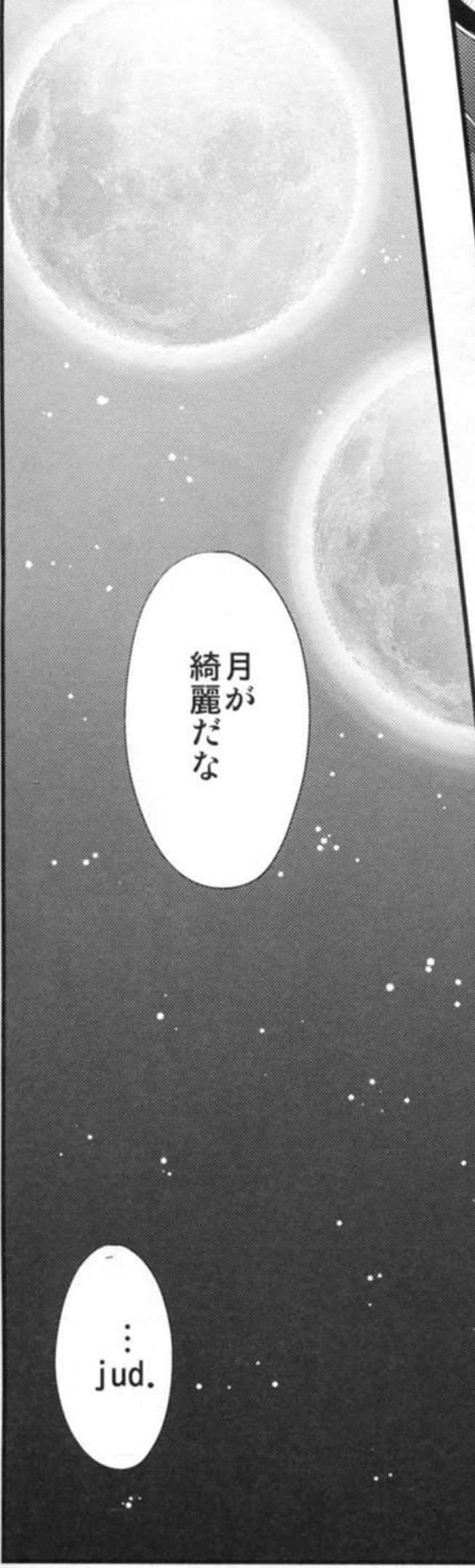
…まったく

不浄の穴で  
達するなどと

最後まで駄目な  
忠勝様でしたね

うるせえよ





月が  
綺麗だな

∴  
jud.

END





こんにちわ、綾野なおとです！

放映前のPVを見て、良さそうだなーって思った「境界線のホライゾン」ですが、結局タイミングを逃して年末頃に録画しておいたものを一気に見ました。

で、案の定大後悔(´Д`)わぁー

もっと早く見ていればっ

いやほんと、視聴直後にBDを即全巻予約する程なら最初から見ておけよ、と(笑)

ともあれ、そんなこんなで本を作るぜって事になったんですが、おいら的胸キュン(死語)鹿角さん本です。

このあたりのキャラチョイスが綾野くんらしいよね、と友人からは言われました。

え、普通だよな？(・ω・)

鹿角さん最後のシーンの「忠勝さま…」と言った時に目に光が反射するシーンは破壊力抜群でしょう！

何度見てもゾクとするよ…。

久々にアニメでうおおおって声上げちゃいました。

どうも昔からロボ子には弱いんですよね。

はわわー。

さて、内容について少々。

時系列としては三河事件前日の夜です。

忠勝と鹿角さんの最後の営みを描きました。

忠勝の奥さんの料理の味、剣筋の再現が一番出来る鹿角さんなら、こんなシチュもあるかなーというドリーム。

ドリーム大事。

シナリオを作成する時点で「自動人形は感情が無い」と言う設定部分を一番悩みました。

感情が無いからこそその毒舌、そして面白さがある。しかしエロマンガの場合は感情の起伏がないと単なるマグロになってしまう。

もしくはほとんどS的な存在になるとか…。

でも、今回はそういうのとは違った形にしたかった。

なので、鹿角さんはしょっぱなは比較的クールに、しかし、完成度の高い自動人形として身体の反応や弱い部分にはちゃんと反応するという設定になっております。

お尻を触られた時点でスイッチが入るのは、間違いなく自分の趣味です(キッパリ)

原作らしさという部分ではちょっと違うかと思いますがこれも一つの形かなと思い、描いてみました。

気に入って頂ければうれしいです。

ちなみに、忠勝様の最後のセリフはあの意図を込めて言ったものかどうかについては皆様のご想像にお任せします。

さて、ホライゾンは7月から2期も予定されていますし個人的にはまだまだ作り足りないの、引き続き何かしらホライゾン本を作って行きたいと思います。

よろしければ次の本も見てください！

綾野なおと





2012/04/01 「月下蜻蛉」

2012/04/13 再販

発行：怪奇日蝕 / 綾野なおと

twitter : ayano\_naoto (個人) / kaikinissyoku (サークル)

pixiv : 12124

web : <http://www.kaikinissyoku.com>

STAFF : 支倉玲、正木鈴一、畑中輝雄

印刷 : SUN GROUP

禁 : 18歳未満の購入、閲覧、無断複写、複製、転載、共有



怪奇日蝕